

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

2025年2月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザリー部

MIZUHO

瑞穂銀行

中国自動車業界レポート(2025年1月)

1 自動車販売台数

1.1 自動車販売台数2

1.2 乗用車市場3-4

1.3 日系三社5

1.4 NEV6-9

2 業界動向 10

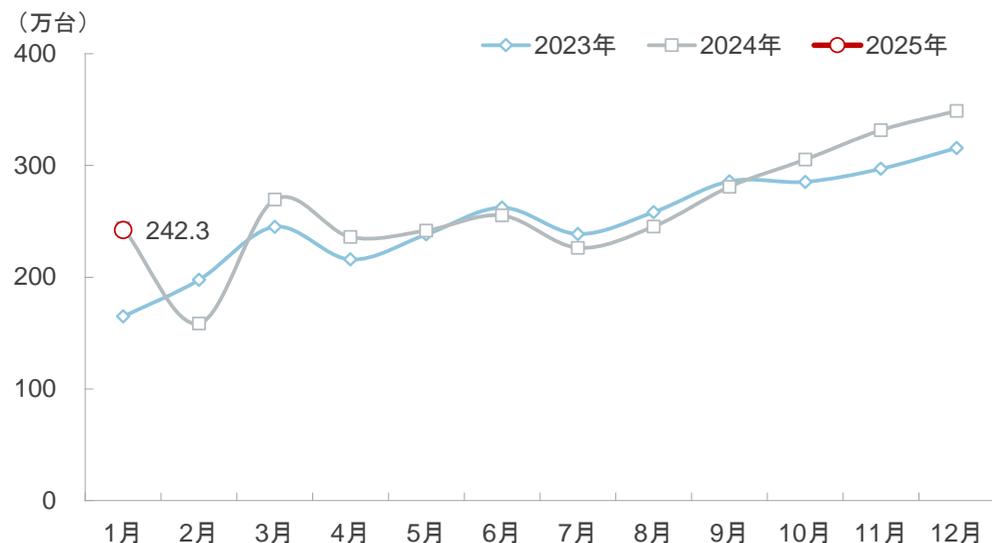
3 中古車 11

1.1 自動車販売台数

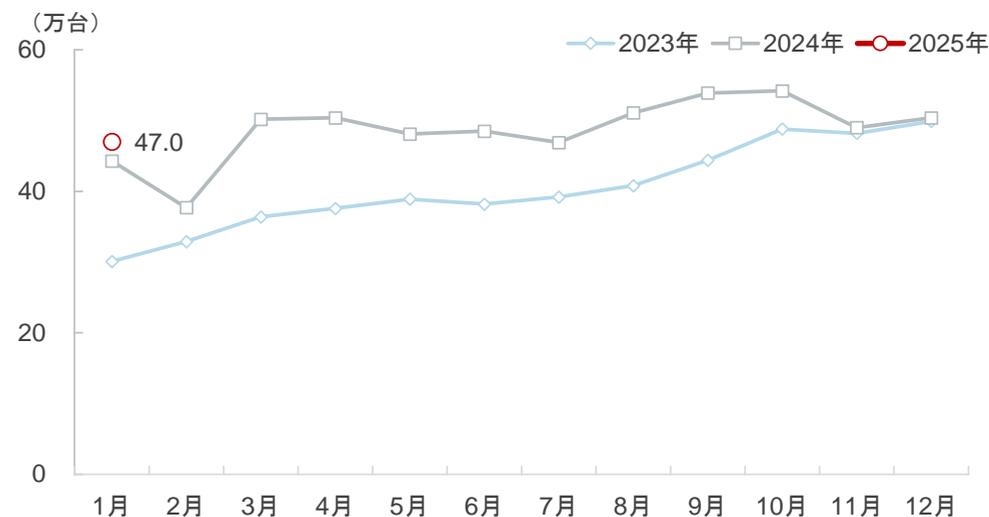
【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

- **自動車生産・販売台数**: 2025年1月の中国自動車生産台数は前年同月比1.7%増、前月比27.2%減の245万台、販売台数は、前年同月比0.6%減、前月比30.5%減の242.3万台。春節の影響もあり、生産・販売台数ともに前月比大幅減。一方で、NEV及び輸出は前年同月比好調。買い替え政策の延長に合わせ、各社とも様々な販促キャンペーンを打ち出していることから、販売は徐々に回復する見通し
 - 乗用車: 1月の販売台数は前年同月比0.8%増、前月比31.6%減の213.3万台
 - 商用車: 1月の販売台数は前年同月比10.3%減、前月比21.2%減の29万台
 - NEV: 1月の販売台数は前年同月比29.4%増、前月比40.9%減の94.4万台
- **輸出**: 2025年1月の中国自動車輸出台数は前年同月比6.1%増、前月比6.8%減の47万台。うち乗用車は前年同月比7%増の39.5万台、商用車は同1.5%増の7.5万台。NEVは同49.6%増の15万台

中国自動車月次販売台数(2023-2025年)



中国自動車月次輸出台数(2023-2025年)



出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

■ 販売台数ランキング:

- 2025年1月の中国乗用車メーカー小売台数は前年同月比12.1%減の179.36万台。うちTop10社の販売台数は同7.75%減の計115.22万台。乗用車総小売台数CR10は64.2%。Top10社のうち吉利汽車と奇瑞汽車のみが前年同月比増。大きく下げたのは長安汽車で同37.3%減。Top5のうち一汽VW以外は全て中資系

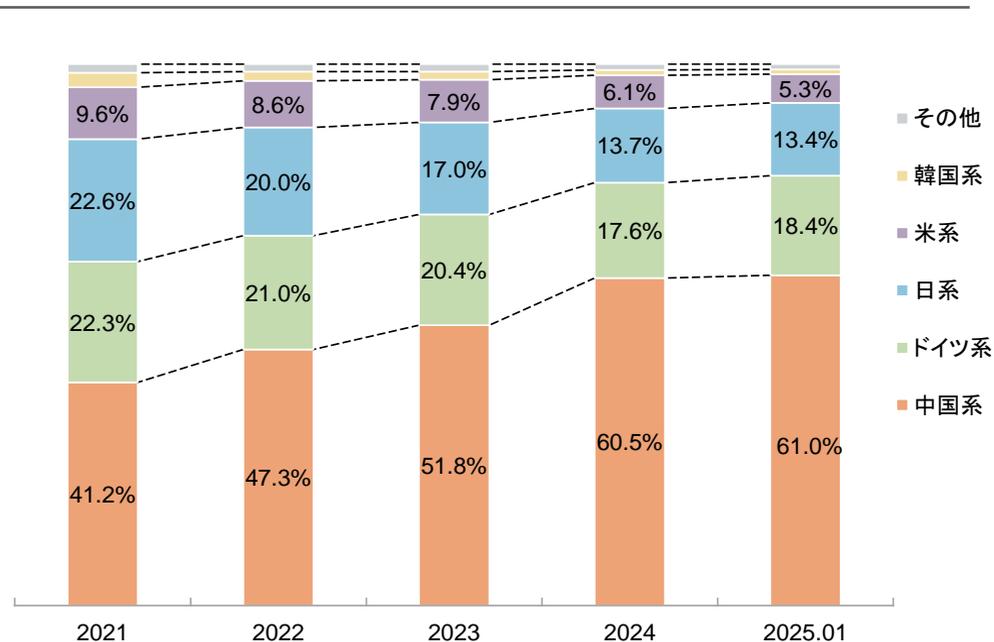
■ 国籍別構成比:

- 2025年1月の小売台数に占める中資系の構成比は前年同月比5.9pt拡大の61%。BYD、吉利、奇瑞などの中資系はNEV及び輸出市場で高いパフォーマンスを見せている。合弁系は前年同月比、前月比ともに減、日系のシェアは前年同月比3.3pt低下、ドイツ系は同0.7%低下

乗用車メーカー小売台数Top10

No.	メーカー	2024.1 (万台)	2025.1 (万台)		市場シェア
				同比	
1	吉利汽車	18.72	23.99	28.2%	13.4%
2	BYD	20.69	20.02	-3.2%	11.2%
3	一汽VW	16.20	13.72	-15.4%	7.6%
4	長安汽車	19.42	12.19	-37.3%	6.8%
5	奇瑞汽車	10.64	11.94	12.2%	6.7%
6	上汽VW	11.50	9.88	-14.1%	5.5%
7	広汽トヨタ	7.19	6.35	-11.7%	3.5%
8	一汽トヨタ	6.98	5.99	-14.1%	3.3%
9	上汽GM五菱	6.67	5.89	-11.6%	3.3%
10	華晨BMW	6.89	5.25	-23.7%	2.9%
Top10 合計		124.90	115.22	-7.75%	64.2%

国籍別小売市場構成比(2021-2025年)



出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

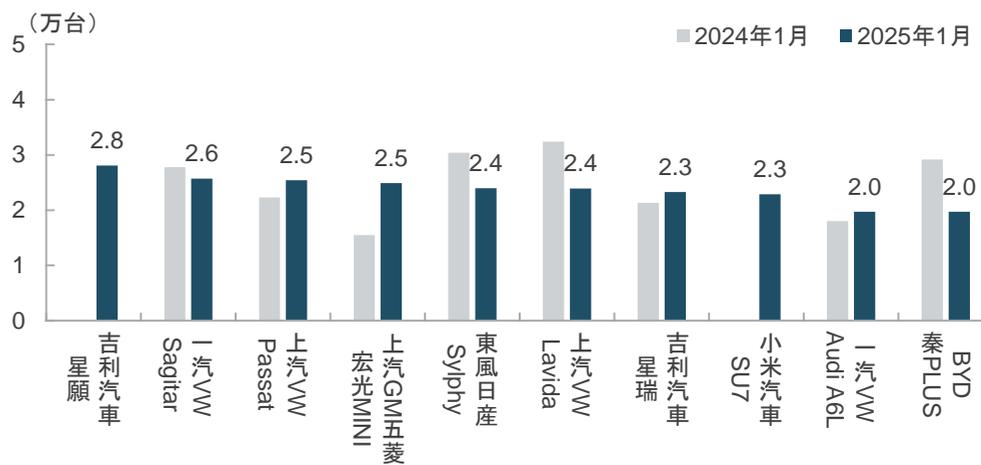
1.2 乗用車市場②

【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

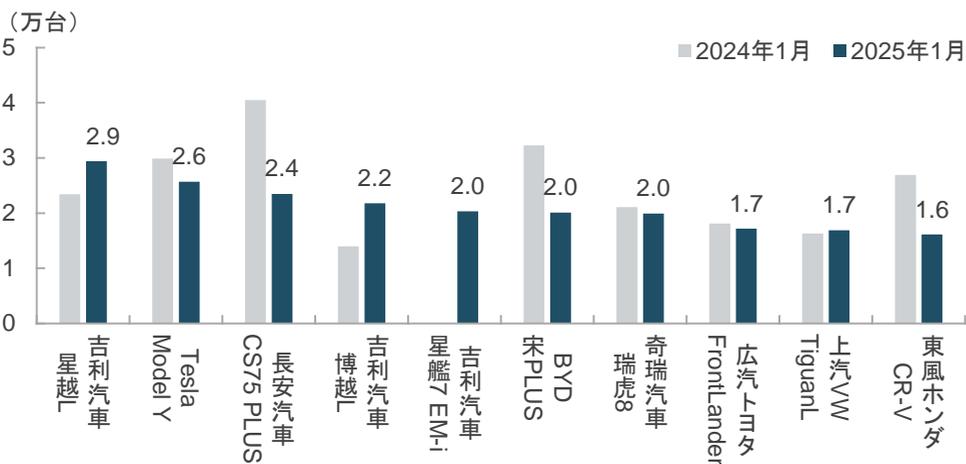
■ 乗用車タイプ別Top10:

- **セダン**: 1月のセダン小売台数Top10のうちNEVは4モデル(吉利星願、三菱宏光MINI、小米SU7、秦PLUS)。星願は発売4カ月で第1位に。セダン総販売台数CR10は28.8%
- **SUV**: 1月、吉利星越LがModel Yを抜き初の第1位。Top10のうち星越L、博越L、Tiguan Lのみが前年同月比プラス。吉利星艦7 EM-iは発売2カ月で月2万台規模に。SUV総販売台数CR10は23.7%
- **MPV**: 1月、BYD騰勢D9が引き続き第1位。トヨタSIENNAと東風嵐図夢想家が後に続く。MPV総販売台数CR10は66.7%

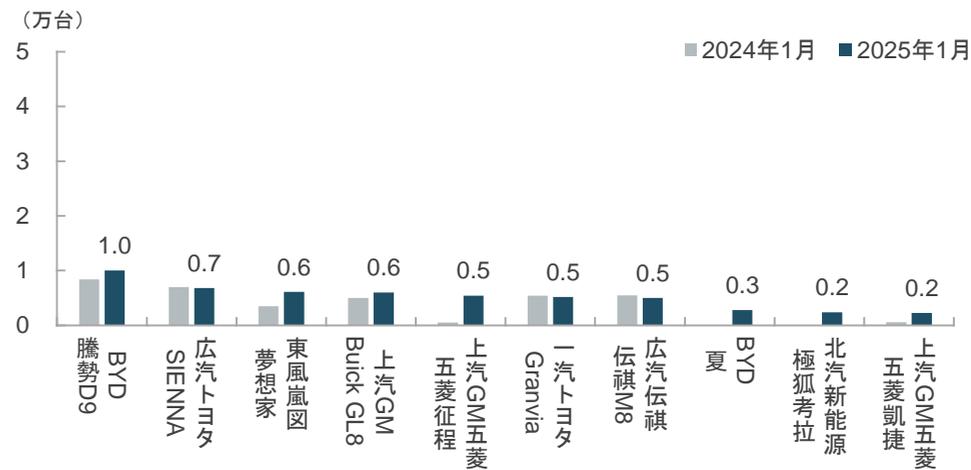
セダン小売台数Top10 (2025年1月)



SUV小売台数Top10(2025年1月)



MPV小売台数Top10(2025年1月)



出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

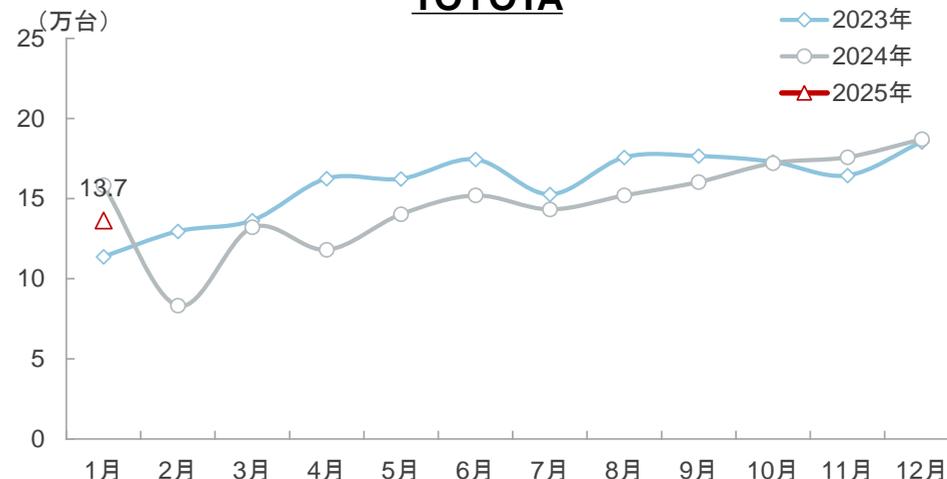
1.3 日系三社

【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

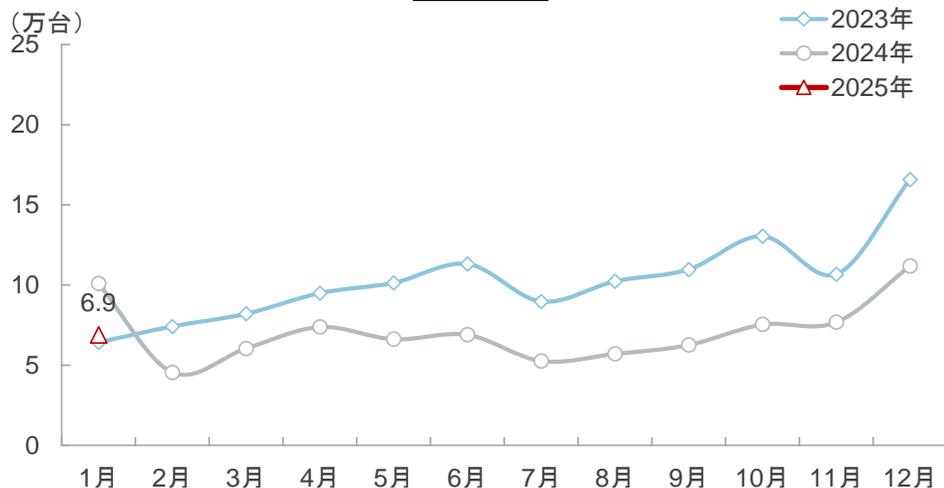
■ 日系三社:2025年1月、日系3社の販売台数は前年同月比2桁減

- **トヨタ中国**:1月の販売台数は前年同月比13.9%減の13.65万台。うち一汽トヨタは同14.3%減の6万台、广汽トヨタは同11.7%減の6.35万台
- **ホンダ中国**:1月の販売台数は前年同月比31.8%減の6.89万台。广汽集団の速報によれば广汽ホンダは同57.1%減の1.51万台。2024年12月、ホンダの世界初となるEV工場が広州にて稼働、生産能力は年12万台
- **日産中国**:1月の販売台数は前年同月比30.7%減の4.54万台。うち東風日産(日産、Venucia、INFINITI)は4.36万台、鄭州日産(軽商用車)は0.18万台。

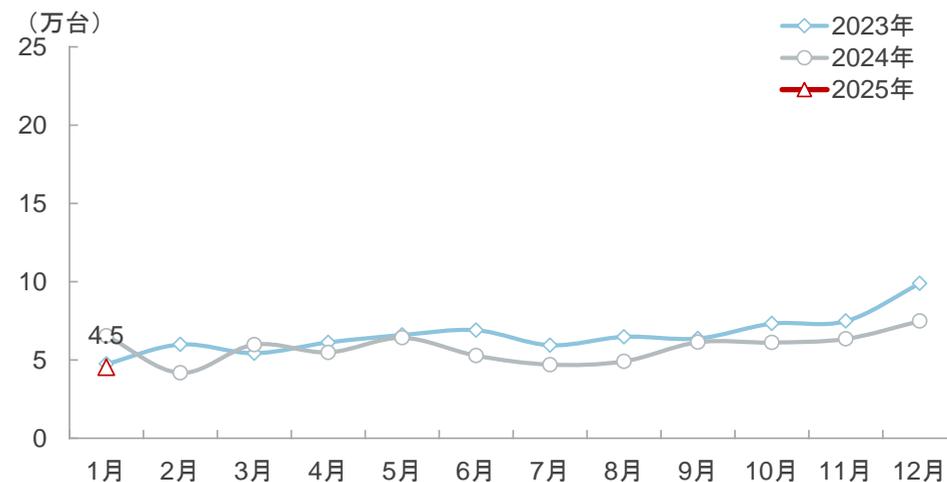
TOYOTA



HONDA



NISSAN



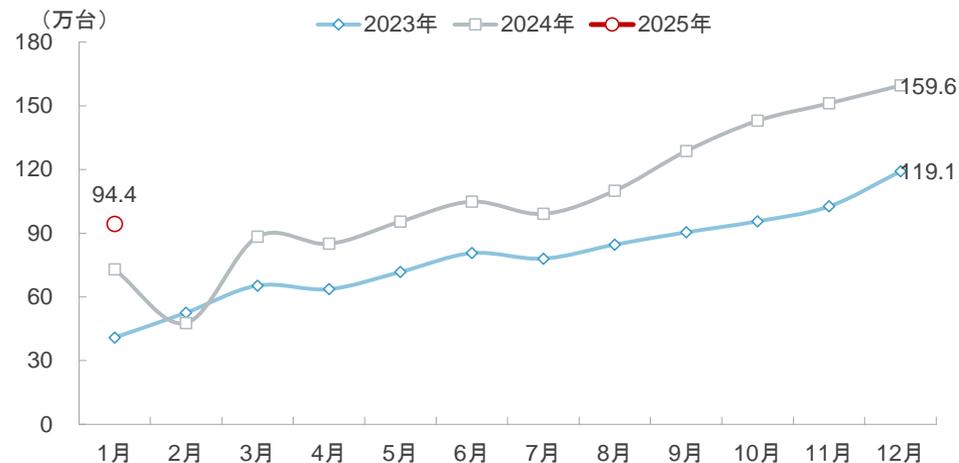
出所:各社ウェブサイトよりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV①

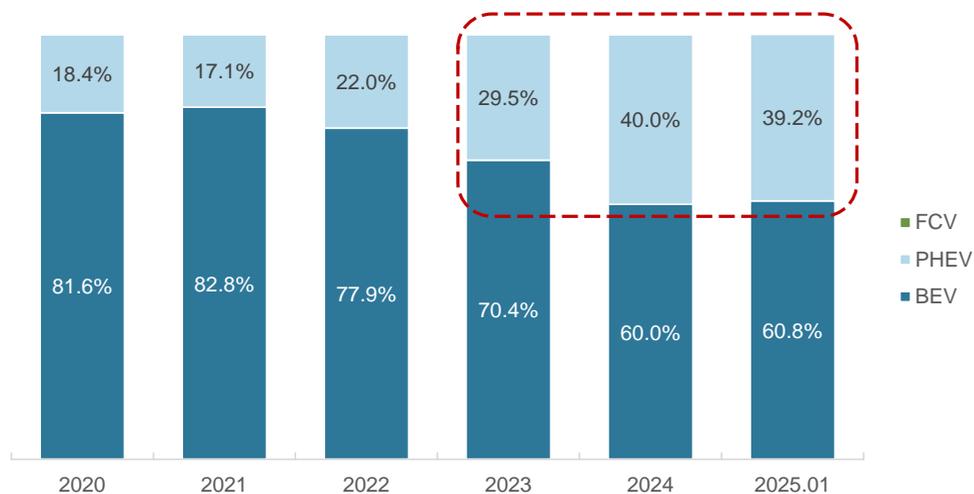
【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

- **生産販売台数**: 2025年1月の中国NEV生産台数は前年同月比29%増の101.5万台、販売台数は前年同月比29.4%増の94.4万台
- **動力別構成比**: 1月の販売台数のうちEVは57.4万台で全体の60.8%増、PHEVは37万台で同39.2%
- **自動車販売台数NEV比率**: 1月の自動車販売台数NEV比率は前月比6.9pt低下の38.9%

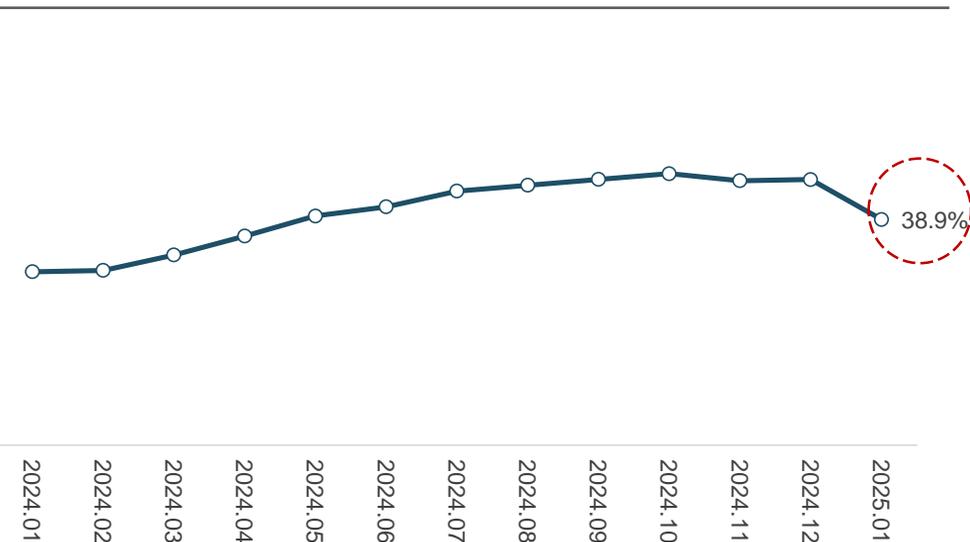
中国NEV月次販売台数(2023-2025)



NEV販売台数動力別構成比(2020-2025)



自動車販売台数NEV比率(2024-2025)



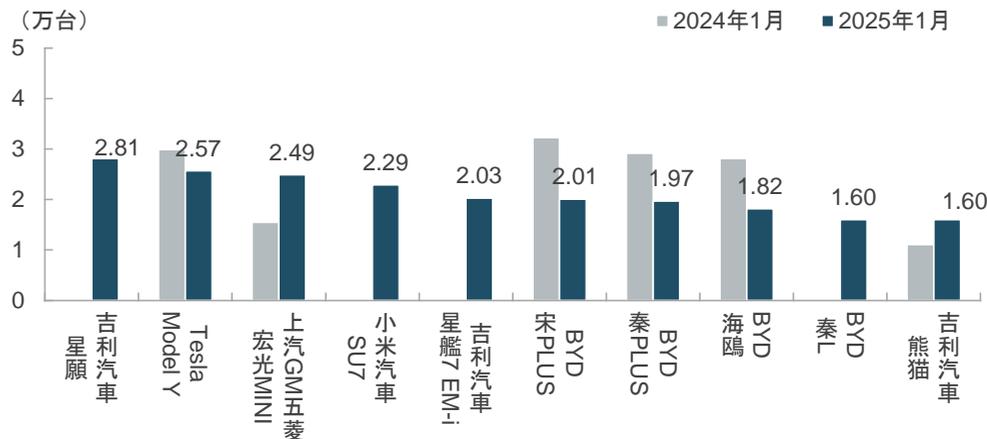
出所: 中国自動車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV②

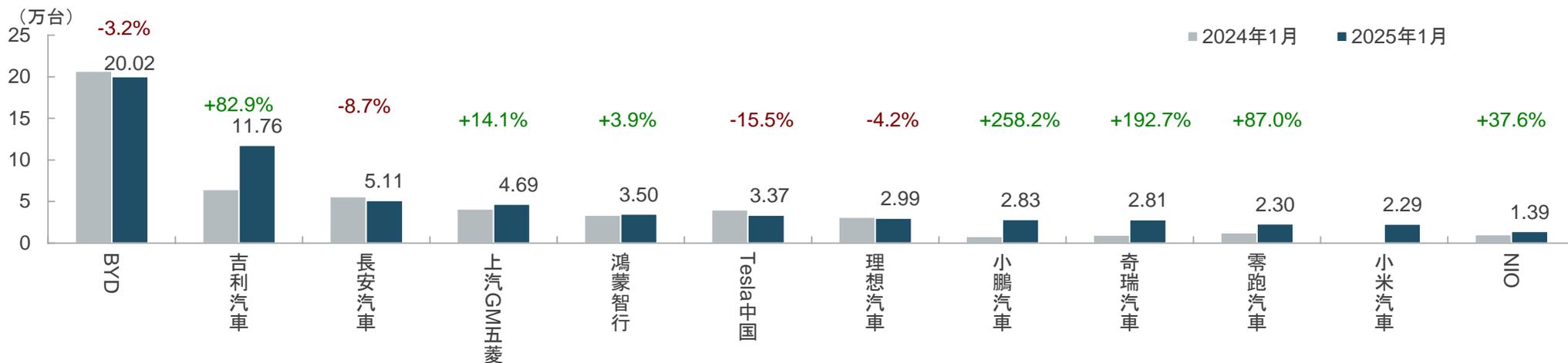
【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

- **人気モデル**: 2025年1月、NEV乗用車モデル別販売台数Top10のうち、BYDは4モデル、吉利3モデル、他Model Y、宏光MINI、小米SU7となった。
- **メーカー別販売台数**: 2025年1月、一部NEV乗用車メーカー小売台数では、BYDを含む4社が前年同月比減。同増加となったメーカーでは、小鹏汽車が最大の同3.58倍、奇瑞汽車は同2.9倍と大きな伸びを見せた。これらNEV乗用車メーカー12社による小売台数は63.1万台、NEV総小売台数CR12は84.8%

NEV乗用車年度販売台数Top10



一部NEV乗用車メーカー小売台数(2025年1月)



出所: 中国乗用車市場情報联席会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

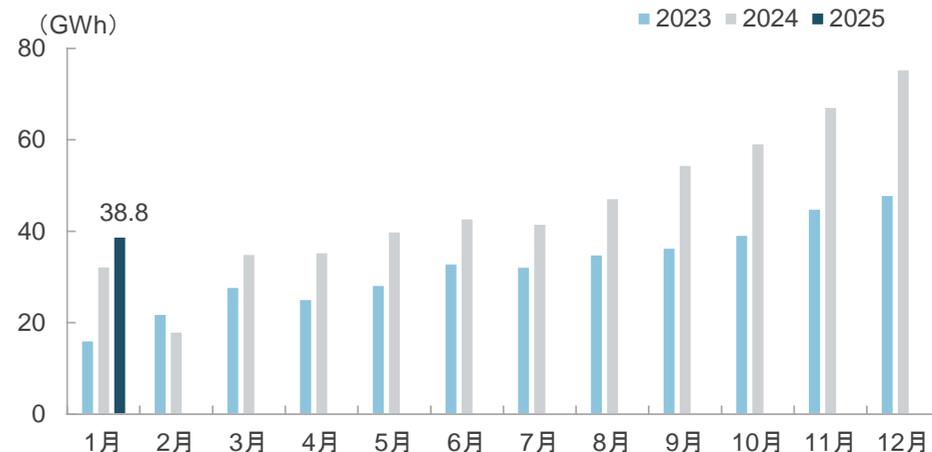
1.4 NEV③

【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

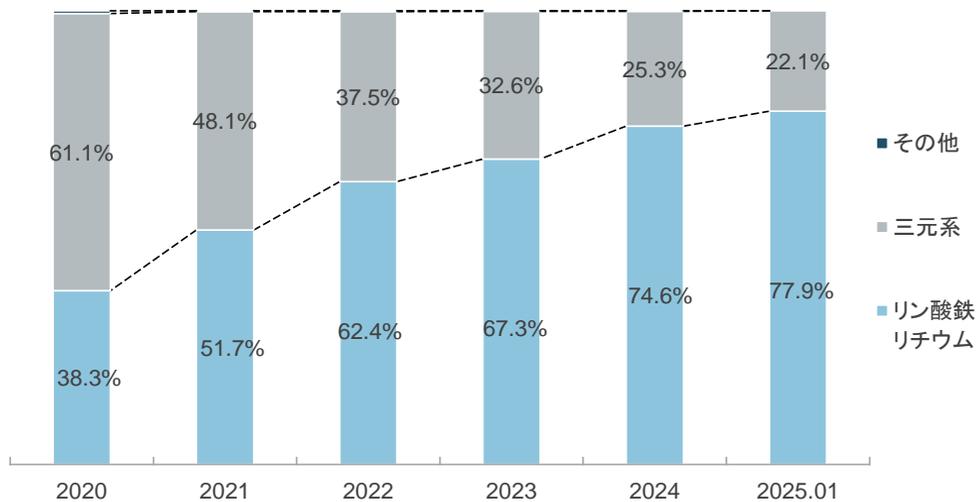
■ **動力電池搭載量**:1月、中国動力電池搭載量は前年同月比20.1%増の38.8GWh

- **構成比**:うち三元系電池は前年同月比32.2%減の8.5GWh。リン酸鉄リチウム電池は同53.5%増の30.2GWh、総搭載量の77.9%
- **企業別シェア**:1月は計36社の動力電池メーカー製電池が搭載。うちTop10社の搭載量は計37.2GWh、CR10は96%。CATLのシェアは47.1%に回復の一方、BYDは22.9%に縮小。国軒高科、蜂巢能源、億緯鋰能等は2024年比小幅拡大

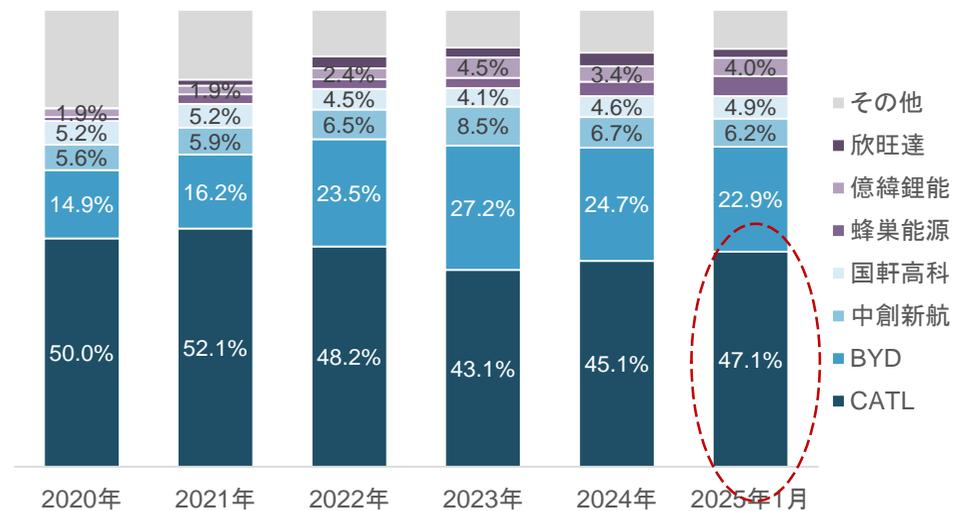
動力電池月次搭載量 (2023-2025年)



動力電池月度搭載量構成(2020-2025年)



動力電池搭載量メーカー別構成比(2020-2025年)



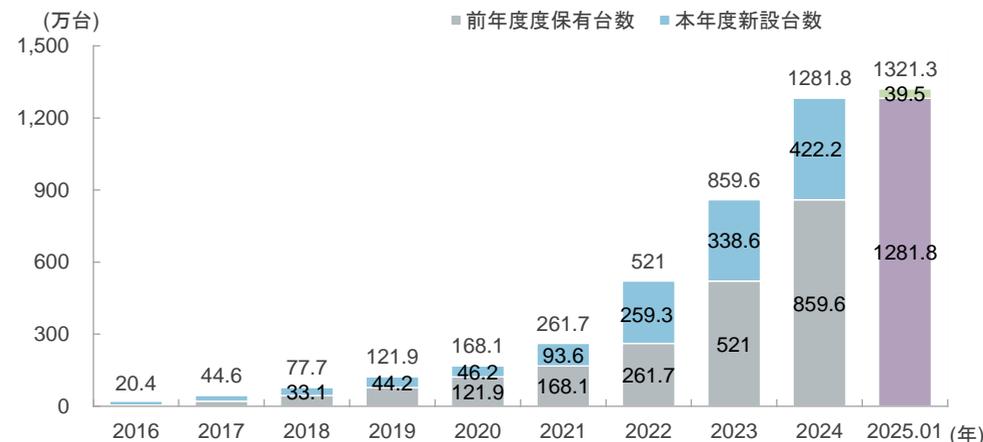
出所:中国自動車動力電池産業創新聯盟よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV④

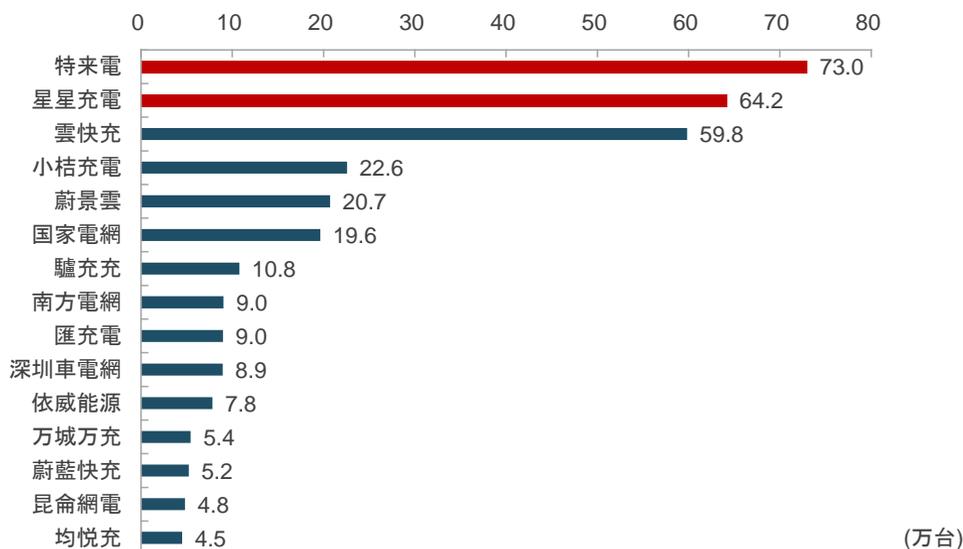
【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

- **充電網**: 2025年1月、中国充電インフラ設備新設台数は前年同月比49.5%増の39.5万台。2025年1月時点の中国充電インフラ設備保有台数は前年同月比49.1%増の1,321.3万台
- **公共充電スタンド**: 2025年1月時点の公共充電スタンド総量は376万台、総設備台数の28.5%。うちDC充電スタンドは171.4万台、ACは充電スタンド204.6万台。2024年2月-2025年1月の12ヵ月間、公共充電スタンドは月平均8.1万台増加し続けている
- **運営事業者**: 公共充電スタンド運営事業者では、Top15社の運営台数が総台数の86.6%を占める。うち特来电と星星充電はそれぞれ64万台以上の公共充電スタンドを運営

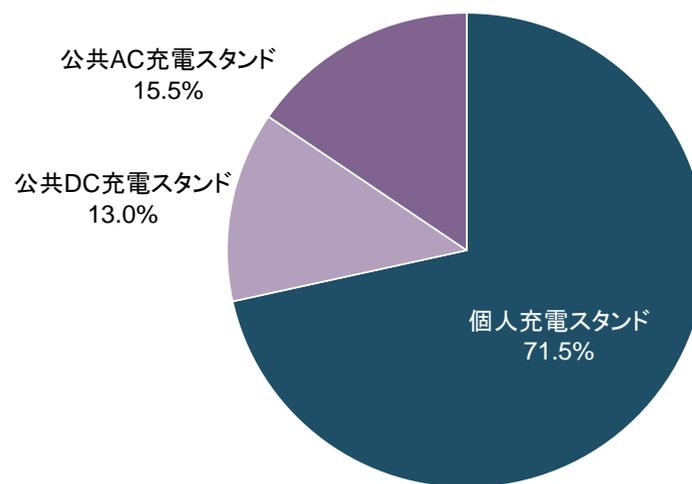
中国充電スタンド保有台数(2016-2025年)



公共充電スタンド運営事業者Top15(2025年1月)



充電スタンドタイプ別構成比(2025年1月時点)



出所: 中国充電聯盟よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 業界動向(1月10日-2月10日)

【中国自動車業界レポート(2025年1月)】

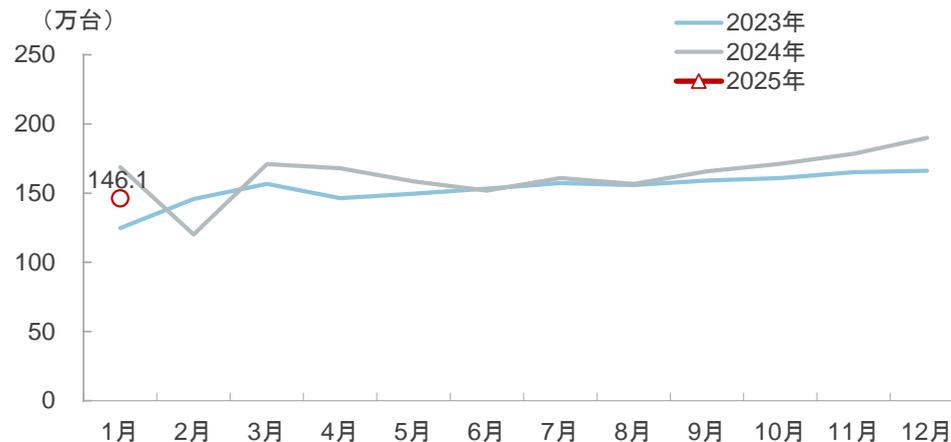
No.	企業	動向
1	合創汽車	• 1月11日、広汽集団(601238.SH)は合創汽車の従業員配置問題について出資比率に基づき解決を図っていると発表。広汽埃安は合創汽車製品のアフターサービスを担当する。これにより合創汽車は正式に経営を終了する
2	上汽GM	• 1月13日、上汽GMは2025年の成長プランを発表。今年、上汽GMは7モデルを発表する計画。「Ulitinum」EVプラットフォームはEV、PHEV、EREVに対応するマルチ駆動プラットフォームに進化する
3	小鵬汽車	• 1月14日、小鵬充電とbp pulseはMOUを締結。双方は互いの充電網を開放し、双方の顧客が国内420都市、3万口以上の充電網を利用できるようにする
4	元戎啓行	• 1月16日、元戎啓行とsmartは戦略提携を締結。AI先端技術の研究にフォーカスし、より「AI遺伝子」を備えたスマート運転システムを共同開発する
5	極狐汽車	• 1月17日、極狐汽車と蔚来能源は充電網相互利用について協力を締結、極狐は蔚来能源の高速充電スタンド9,000台と目的地充電スタンド5,400台を利用可能となる
6	理想汽車	• 1月17日、理想汽車はミュンヘンでドイツR&Dセンター開業式典を開催。理想汽車にとって初の海外R&Dセンター
7	東風汽車	• 1月22日、東風汽車傘下のEVブランド「奕派」とHuaweiスマートカーソリューションは戦略提携を締結。ミドル・ハイエンドのスマートカーを開発する
8	トヨタ	• 2月5日、トヨタ自動車は上海市金山区にLEXUSのEV及び電池の研究開発工場を設置する。2027年稼働予定
9	北汽福田	• 2月8日、北汽福田とCATLは戦略提携協議を締結。商用車電動化において高度な協力を展開する
10	長安汽車	• 2月9日、長安汽車はスマート化戦略「北斗天枢2.0」を発表。奇瑞、吉利、長城、BYD、広汽、東風、NIO等とともに中国の新たなスマートカーを創出する • 9日、東風汽車と長安汽車は、「支配株主が国有中央企業集団との再編を計画している」との公告を同時発表
11	BYD	• 2月10日、BYDはハイエンドスマートシステム「天神之眼」を発表。今後、全シリーズに搭載される

出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

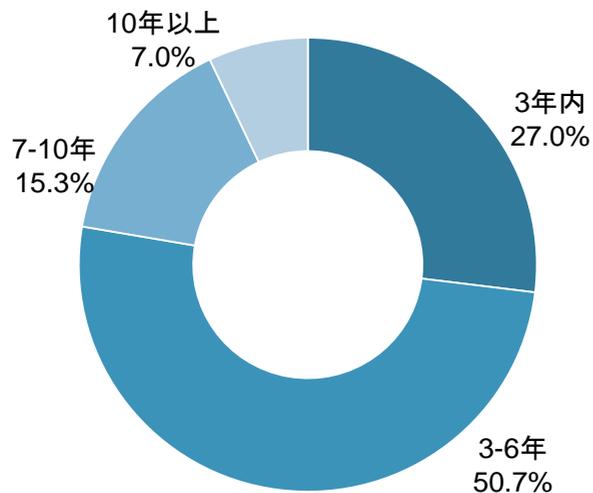
3 中古車

- **中古車取引台数**: 2025年1月の中古車取引台数は前年同月比13.5%減の146.1万台、取引額は963.6億元
- **年式**: NEVユーザーは買い替えサイクルが短く、中古車の年数にも変化が表れている。現在は3-6年の中古車の取引台数が全体の半数を占め、次に3年未満
- **タイプ別**: 1月、各タイプの取引台数はすべて前年同月比減。構成比ではセダンが最大で57.4%

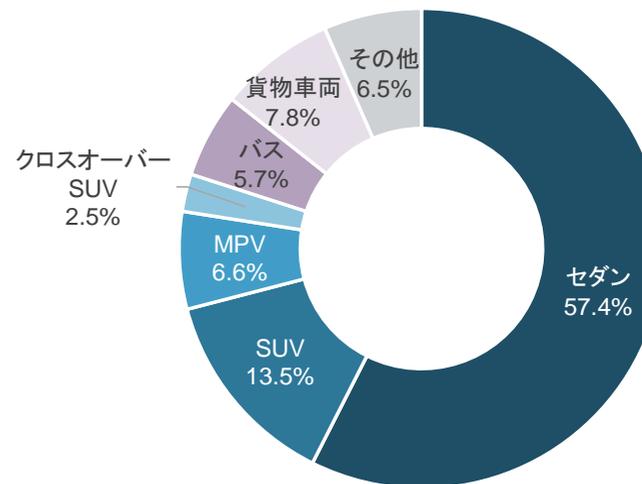
中国中古車月次取引台数



中古車取引台数年式別構成比(2025年1月)



中古車取引台数タイプ別構成比(2025年1月)



出所: 中国汽流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

担当 張 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

担当 藤原 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

担当 石田 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2025 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三社機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三社へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。